

令和6年 4月 12日（金） 安全大会



・本日の議題

- ①工事の現況と今後の予定（専務）
- ②各現場状況報告（又は問題点）
- ③その他

美瑛の丘/北海道上川郡美瑛町 広大な農地で花や作物がパッチワークのような模様に見える景色を楽しめる

（注）安全大会の時刻は18：00（集合次第）～19：00とします。

その後は、自由参加としますので適時解散してください。

議題①：工事の現況と今後の予定

お疲れ様です。桜も散り始め連日気候も大変過ごしやすい日が続いており、現場での業務も幾分が楽になる季節となっています。

現状の受注状況としては、施工中の物件につづき5月連休明けより中規模物件が着工となりその後6月以降に同じく中規模物件や大型物件が続いて控えている状況です。

また、内定案件に関して9月と11月にそれぞれ中・大型物件の案件内定を頂いています。その他の時期に施工できる物件や、協力業者さんに施工して頂く物件等、引き続き関係先と協議を進めていきます。

ここ最近の未曾有の自然災害について、各作業所では工事の状況にあわせ安全対策や措置を取っていますが、突発的な強風や大雨等、連日ニュースで目にする異常気象が強さと頻度を増して襲ってきており、現場としても今までの対策だけでは足場や仮囲い等の倒壊、または施工状況によっては解体構造物の飛来倒壊の可能性も大いにあります。

我々プロの解体業者の現場であっても、日々変わっていく現場状況の中で前日は安全な設備だったが、後日は今までの控え等の設備では突風を受けた際に倒壊の危険がある箇所には代わっている箇所が今までより多くなると考え共有してもらえようようお願い致します。

また、近頃は架設と解体それぞれ別業者で施工していますが、我々解体業者が架設業者三の直近上位の責任を追う業者なんだと改めて再確認し、例えば架設業者さんがしばらく現場を空ける場面がある際など、今まで以上に架設業者さんと連絡を取り合い、危険が予想される場合は一度見に来てもらい対策を一緒に構築する中を強化してください。

ご 安 全 に

4月の玉掛ワイヤーの点検職は…

黄

です。

4月16日(火)

一斉点検

※ 当社としての基本的心得 ※

1. ヘルメット・ハーネス・安全靴等作業に適した**保護具適正使用の徹底**に努める「基本は毎日習慣に」
2. 場内の重機作業エリアとの**区画整備・安全通路区画整備の徹底**に努める「重機接触は即死亡災害」
3. 場内及び現場周辺道路等の**清掃を定期的に行い美化**に努める「きれいな現場では事故は起きない」
4. 壁倒し後のガラ受けや**犬走の掃除**を毎度忘れずに「そのまま嘔んだら足場や近隣様所有物を破損してしまう」
5. **現場内無線連携**(段取り・合図・居場所確認)の確立化を徹底する「見えないところも見える」
6. 高所作業時**ハーネスの2丁掛**の意味についてももう一度考えてみよう「掛替時に災害に隙を与えない」
7. 直近上位や元請様に**年齢関係なく親切丁寧な会話**を誠意をもって対話する「良心は巡って帰ってくる」
8. ご近隣様へ、日頃から騒音振動など迷惑を掛けいるという意識を持ち、**挨拶や清掃で気持ちを返す**「気持ちは伝わる」
9. **重機配管カバー**は全部取付できているか? 「今一度確認!」※破裂 → 車、家等付着 → 清掃処置(損失大)
10. 解体工事を行う上で**必要設備資機材**はきちんと揃っているか? 「足りなければ手配連絡を!」
11. **熱中症に向けて意識**を高めよう「対策や有事の対応をおさらいしよう!」
12. **有事(災害や事故)**が発生した場合は必ず直近上位の現場責任者と会社へ連絡「本部にお客先から連絡が着て知ったのでは遅い=印象が大変悪い」
13. 工事車両の退場時、**キャビンの上や荷台の荷崩れしそうな資材は無い**かよく確認「第三者災害の危険」

5月度の重点目標(三項目)

1. ヘルメット・ハーネス・安全靴等作業に適した**保護具適正使用の徹底**に努める「基本は毎日習慣に」
2. 場内の重機作業エリアとの**区画整備・安全通路区画整備の徹底**に努める「重機接触は即死亡災害」
13. 工事車両の退場時、**キャビンの上や荷台の荷崩れしそうな資材は無い**かよく確認「第三者災害の危険」

②現状の作業工程等、気がついた事を報告してください。

議題 1 工事車両の積み荷の落下防止について再確認しよう



大型トレーラーから鉄製のかご落下 歩行者の男性が重体 神戸

2024年4月11日 13時08分 事故

11日朝、神戸市の市道で走っていた大型トレーラーのコンテナの上に載っていた鉄製のかごが落下し、近くを歩いていた60歳くらいの男性にぶつかりました。男性は意識不明の重体で、警察は大型トレーラーの運転手をその場で逮捕して事故の原因や詳しい状況を調べています。



警察によりますと男性はかごに下半身を挟まれていて、救出されたあと病院に搬送され意識不明の重体だということです。

かごは大型トレーラーが近くの駐車場を右折して出たところ落下したということで、警察は運転していた61歳の会社員を過失運転傷害の疑いでその場で逮捕しました。

調べに対して「積み荷を十分に確認せずに発進して落下させてしまった」と容疑を認めているということで、警察は事故の原因や詳しい状況を調べています。

議題2 一酸化炭素中毒の恐ろしさについて再度考えよう

ガスが燃焼する際に新鮮な空気（酸素）が必要ですが、十分な換気が行われずガス機器などを使い続けると空気（酸素）が不足し、不完全燃焼を起こします。この不完全燃焼が起こることによって一酸化炭素が発生します。

一酸化炭素（CO）中毒って？

一酸化炭素中毒は、不完全燃焼などにより発生した一酸化炭素を体内に吸い込むことで、様々な症状を起こした状態を指します。

一体なぜ様々な症状を起こしてしまうのでしょうか…

メカニズム

一酸化炭素は血液中で酸素を運搬するヘモグロビンと結合しやすいため、酸素がヘモグロビンと結合できず体内に必要な酸素の供給が出来なくなります。その結果頭痛・めまいなどの症状が起こります。

こんな時に一酸化炭素は発生します。

- ・室内で長期間換気をせずにガス機器や七輪・石油ストーブを使用した場合
- ・火災が起こった場合
- ・古いガス湯沸かし器をお使いの場合 など

☑ 一酸化炭素中毒の症状



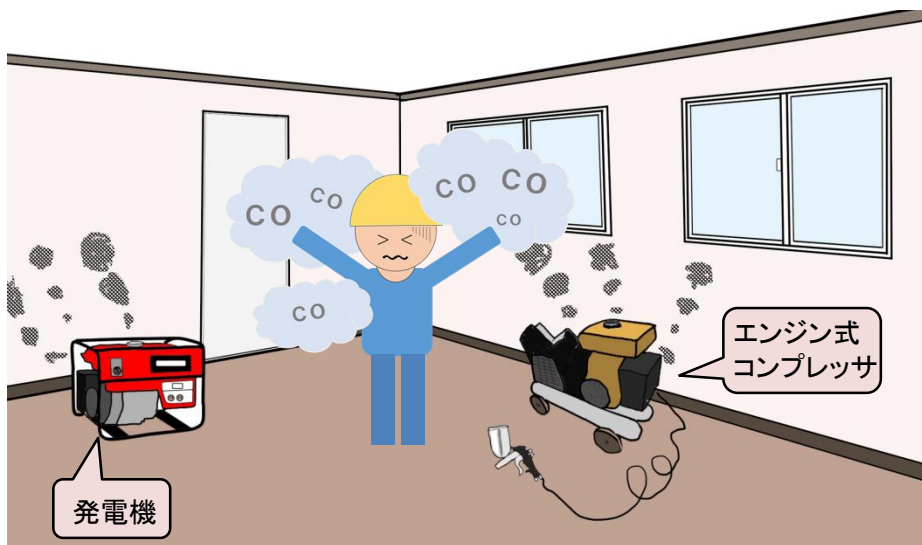
空気中における一酸化炭素(%)	吸引時間と中毒症状
0.02%	2～3時間で前頭部に軽度の頭痛
0.04%	1～2時間で前頭痛・吐き気、2.5～3.5時間で後頭痛
0.08%	45分間で頭痛・めまい・吐き気・痙攣、2時間で失神
0.16%	20分間で頭痛・めまい・吐き気・2時間で死亡
0.32%	5～10分間で頭痛・めまい、30分間で死亡
0.64%	1～2分間で頭痛・めまい15～30分で死亡
1.28%	1～3分間で死亡

初期症状は軽い頭痛やめまい・意識がぼんやりします。風邪とよく似ているため、気づかず悪化してしまうことがあります。悪化してしまうと、意識障害や死に至ってしまう場合があります。

建設業における一酸化炭素中毒を予防しましょう！

一酸化炭素中毒は、職場、家庭を問わず昔からある災害ですが、今でも災害が多発しています。建設業では、内燃機関(ガソリンエンジン等)を動力源とする小型機械を室内で使うことによる災害が発生しています。安全衛生対策を十分行って一酸化炭素中毒を防ぎましょう！

1. 内燃機関は換気を十分に行って使いましょう

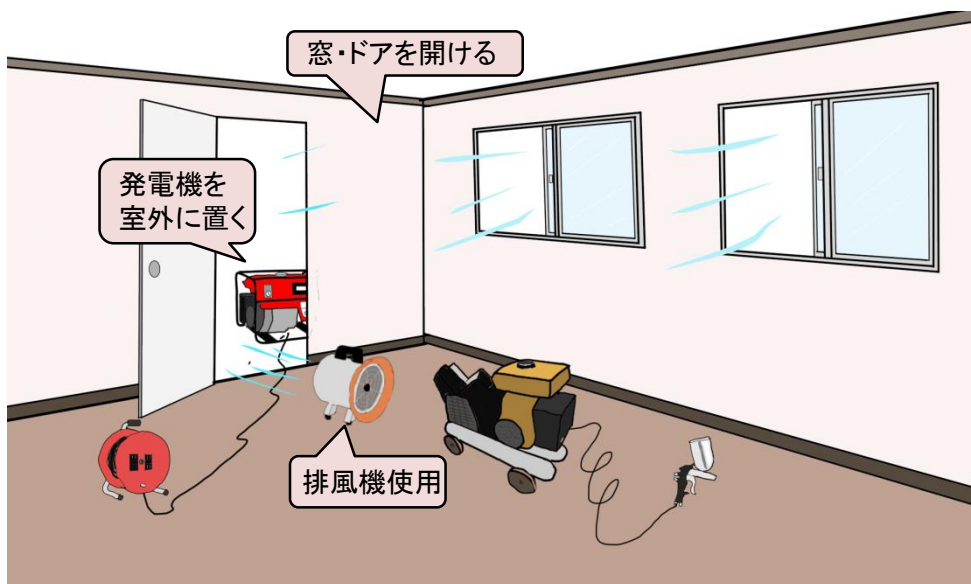
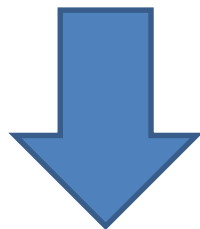


内燃機関(ガソリンエンジン等)を動力源とする小型機械(発電機、コンプレッサ等)を、通風が不十分な室内で使用して、一酸化炭素中毒が繰り返し発生しています。

一酸化炭素は無色無臭のため、ばく露しても気が付かずに、頭痛、吐き気、めまいを感じ、一酸化炭素中毒に気が付いたときには、意識がなくなり、死に至ることもあります。同じ場所で作業をしていた複数の方が同時に中毒になることも多くあります。

一酸化炭素中毒が発生するときの典型的な例

1. 近隣の騒音防止のため、室内に内燃機関を持ち込んで使ってしまった。
2. 塗料の飛散防止のため窓に養生をしている状態で、そのまま使ってしまった。
3. 冬季で寒かったため、窓・ドアを閉め切って使ってしまった。
4. 短時間で終わる作業だったので、閉め切って使ってしまった。



室内で内燃機関を使った小型機械は使わないことを原則としてください。

やむを得ず室内で内燃機関を使わなくてはならないときは換気を十分に行ってください。

このほか、チェックリスト(裏面)によりチェックを行って一酸化炭素中毒を予防してください。

あつてはならない無言の帰宅 死亡災害ゼロ！

2. 一酸化炭素中毒の発生状況

○事例1

解体中の木造2階建てアパートの1階でガソリンを燃料とする発電機を稼働させていたところ、2階にいた作業員2人が死亡し1人が重体となった(世田谷区2019年9月)。

○事例2

ビル内においてエンジン式コンプレッサを使用して吹き付け塗装作業を行っていたところ、3人の作業員が体調不良となり一酸化炭素中毒により搬送された。ビルは駅前の繁華街にあり、ビル内で営業している店舗もあったため、コンプレッサは室内に入れていた(渋谷区2019年10月)。

3. 一酸化炭素中毒について

○一酸化炭素(CO)中毒

COは無色・無臭でその存在が感知しにくい気体ですが、強い毒性を有しています。COは赤血球中のヘモグロビンと結合しやすく、このためCOを吸入すると、血液の酸素運搬能力がさがることによりCO中毒が起きます。CO中毒は、軽度の頭痛、吐き気等から始まり、その後、昏倒、致命傷に至るため、無意識のうちに被災するという特徴があります。

○一酸化炭素(CO)中毒対策にかかる規定等

・労働安全衛生規則第578条(内燃機関の使用禁止)

事業者は、抗、井筒、潜函、タンク又は船倉の内部その他の場所で、自然換気が不十分なところにおいては、内燃機関を有する機械を使用してはならない。ただし、当該内燃機関の排気ガスによる健康障害を防止するため当該場所を換気するときは、この限りでない。

・「建設業における一酸化炭素中毒予防のためのガイドラインの策定について(平成10年6月1日基発第329号の2)」

4. 一酸化炭素中毒予防のチェックリスト

作業前にチェック!	<input checked="" type="checkbox"/>
一酸化炭素の危険性・有害性について安全衛生教育をした。	<input type="checkbox"/>
新規の作業については、元請と下請であらかじめ危険有害性の検討をした。	<input type="checkbox"/>
作業方法を明確に示した作業手順書を作成して周知した。	<input type="checkbox"/>
内燃機関(ガソリンエンジン等)の点検・清掃を定期的実施した。	<input type="checkbox"/>
作業方法を検討し、内燃機関式の機械ではなく、電気式の機械で代用することとした。	<input type="checkbox"/>
内燃機関式の機械は室外に置いて、電気、エアなどを室外から引き込むことにした。	<input type="checkbox"/>

やむを得ず、内燃機関を動力源とする小型機械を室内で使うときは・・・、

内燃機関のCO排出量を把握し、継続的に外部に排気を行うことにした。	<input type="checkbox"/>
自然換気のため部屋の窓、ドアを開けることを確認した。	<input type="checkbox"/>
測定器を準備し、一酸化炭素の気中濃度を継続的に測定することとした。	<input type="checkbox"/>
必要に応じ、有効な呼吸用保護具を準備し、使用することとした。	<input type="checkbox"/>

安全衛生関係の資料の検索(インターネットからダウンロードできます。)

安全 パンプ	検索
職場のあんぜんサイト	検索